どこからか キンモクセイの いい香りが しますね♪

NO. **765** 平成28年

月15日号 この広報紙は、環境に

八街市 ●発行

総務部秘書広報課 ●編集 ●発行日 毎月1日・15日

 $\mp 289 - 1192$ 千葉県八街市八街ほ35番地29

2 (043) 443 – 1111 FAX (043) 444 - 0815 ホームページ

http://www.city.yachimata.lg.jp/

市の花 ヒマワリ

小午11

谷後月

流 2 12

の時日

里(土)

57

0

秋

D

参

加

者

を

集

ド 5

ギ時

1

ズ

ア

K

Ł

20

歳

5

45

て坦の

5 ス

信しハ時は

あまキ30全

ツに月

ま添か 0

でえら円

て28

しス金

込ポま

H

お

申

すン分長

° グを12

のめイ間

トフォンを操作しながら車を運転したり歩いたりするのは、とても危険です。

\街市婚活イベントを実施します My

男女の出会いのきっかけとなる場をつくり、八街市の活性化を図る とを目的として、婚活イベントを実施します。 剣に交際や結婚について考えている方、

しま郵し申込10込女男

企書法14間

共ダ込さメた送、込方月期性性施力書い」は、企書法14問

で必A政必

お要X策要

申事を課事

し項すに項

込をる持を

み入か参記

F画に

ぜひ、ご参加ください。 り内か※

公ら申だ

ンは

一本

なロ市

にドー

置すム

いるペ

てかし

あ市ジ

詳ツ中も

にラ

つザ

11

7

は

4

3

6

天と25

施ウ書いしは

ル

く力

ま

す

設

を詳ごし 企 政覧く 3 策くは 課だ さ市 1 1 いホ 1 1 A

犯

教

室

を

小谷流の里

ドキーズアイランド

日

時

場

会場

内

内

容

対

対

象

定

定

員

加

費

申

X

締

8

切

り 持

物

問

合

わ

せ

FAX

4 4 4

祉 3

セ時

プ

ン

夕

1

4

3

1

1

1

9

時話観うわ お込 午10しなしな振りめ千 合後月まがたいりま 詐 葉 ららよ込す欺県 保 2 19 す いうめ 健時日 の内 わいに詐 被に 福(水) かのす欺 害お りかるの やDに被 多 Vは害 発 す

がい 7 < D し振 13 おをど遭 7 ŋ 間を※災か※ る 申 60 参課ら申く 災レ加にダ込だか込人 4課ゼさ置ウ書さ 書 れいンはい電を申

話防込

で災順

お課

申へ

し持

込参

みす

てロ市 た あ 方 ーホ まに りドー すはますム るペ かー 防ジ 品

2 3 す 日 0 O (金) 0 0 ま 0 0 円円 定 必 ※ で学勤学房月集で者し平回 す生者生岬12し体の

申

込

は

保

護

者

0

同

伴

が

とな

り

ま 者

※ 定

申男

込性、

多女

数性

のと

場も

合に

は20

抽人

の房

市総

内市

間合人※※※

4 ポあの加員人く

止

を り

求

場行

り

ま

振 す

1

6

4 課

☆スが数参定1みⅠ

中に次分

よ第ま

催切込

締で

め申

り可

在

住

ま

す

男学歳男

性生で性

八除身女

街きの性

市ま方と

内す

在

住

13

限

対場時を健初予km

以一日ま力方お路

上南出すにもりで

変申にでだ振費43更込な2さ興用日6や数り人い課を伙0

自楽

はは独

う何ケリ 場スへ両タス回 ッスフ 所ポ雨日月ポ目 ビ ラ ト 1 での 入形 日ツ を ・すらし投 テ れたげ イ る 7 ス 1 ク か バー をル

プ止午印でれを 前 1011 時月 5 27 正日 午(日) 当話で30両無確日

ロス 4 ポ日 1 ッ地 振 込 申 1 興 4 課 2 \$

順 を な つ (

ス < ポ だ 1 さ ツ いブ 4) 窓

でに分日料認 現申スかと しポらも 一午前 んツ後日 で振5の く興時午 だ課15前 さに分8 い電ま時 で

間 さ は な 5 上 全 構 ※ 協 を 出 樹 た ☆ i れ置るm空に造道力しさ木は道が損つよま てい物の4通令路く 河いて一範・行第法だ道い枝理沿り賠た通 3川まは樹囲5寸12第さ路よなさいま償場行張 課すな木にmる条30いのうどれのす ら・通、たで条 な看行歩めはお い板の道 道よ とな障の車路び ど害2道を道)に・の安路

、なの管路あ害いりた °安にがて土 全適道い地 通切路るを 行なに方所 に管張は有

ご理り ま

とに傷に す行り 。者出道 のし路 通てに 行い樹 の妨げ 木の枝 を合すり求いる出 る出 めそ車し に車な らの両た れ所な枝 な両ど る有どなど りやが ま歩張

張 樹 り木 出の し枝 てな 1) まが せ道 ん路 かに

4.5m 建築限界の範囲 2.5 m 私有地 私有地 歩道 車道

彫 4 市千午

刀0在黎2

○ U 性 奶 吶 三 円 · 高)

角 在等 4

刀教勤学時

・材者校

刀

0住明時回

1

5

違 反 建 築 防 止 週 間 す

記号の見方

時

日

時

場

会場

内

内

容

対

対

象

定

定

員

費 参

加

費

申

申

L

込

み

X

基基 てす建命全 で 準準建いる物や性建は10 さの健を築違月 まざ地 敷康確基反15 、保準建日 まや財し法築生 な構産 で防か 基造を私は止ら 準 な 守 た 建 週 21 をどるち物間日定にたのので金 め関め生安すま

や法物ま 手なをす。 続と建 きのて を法る 守令場 りで合 定は 適め建 正る築

間 え 相 に 査づき て談適こをきはま工 4市はし合の受安 4計いたし機け全そ 3 画かりて会まなの工進 | 課が、いにしも建事め | で占る、よの物がま 1 で点る よの物がま し検か建うでが完したな建物。あ注了よ 4 あ法了 3 よな建物 ょ る令にた うど築が 0 う かを士法

。考に令

掘 IJ 取 IJ 開 催

時 取 花 汚体ジ午9り生八 れ験し前月を一街 費 ジ 9 25 体 お 市 1の時日験おの より信り印しま特 いりち正へてさ産 服りゃ午雨みり品 天ま で 中せのあ 止ん掘る かり落

農 袁

₽ 装円ん で お 越

間さー朝※し い横日車下 。の区で 駐コおい 車ミ越 場ユし をニなる 利ィ場 用セ合 くンは だタ

八街 工 市観光農業協会事 課 務

ば

ツ

7 $ar{4} \\ 3$

生月月ソます 4 1215 楽 回日日 来。「木明 日日代 木版画 本版画 学校 2629 みまで 2629 みまで 2629 かまで 2629 かまで 2629 かまで 2629 かまで 2629 かまで 2629 かまかま 2629 かま 2629 かまかま 2629 かま 2629 かまかま 2629 かまかま 2629 かまかま 2 版 画 教 室 を 開 催 刀、 d 円ン

日日まで教く校出出生年室り開 平費 ん賀一の放 か状を基講 1 ※ えで 議 り 申 定 を 丸 社で人申て受室10915お刀 会の分しおけで時月人持・ ○込申付、ま30~ち切 、みすは市午順は 1くが豊全で前 0 0 バ 0 レ

彫 4 巾十十全1110 \ いでこれ刻 0 内葉後4月月りま学し葉

時づ行礎座

1110くいをと千

6

ん。電き

3

8

6

2

8

8

9

5

び事

ン営日

夕利(火)

1活 5

動 10

法月

人 25

ち日

ば(火)

お

子 育 (支援 セン 夕 を 存 知 C す か

す交なー 流どは八 、街 のの 場相子市 と 談育子 しやて育て子のて 利育不支 用て安援 で親・セ き子悩ン まのみタ

検基と

ど食る保、事の育 さ・で園 いっいてについてになる。 相な友がも談不達、園 に安づ子の 応じ悩りもに

児保学 サ護ま l 者で ク、の ル妊お 婦子さ

あ更※月※ **利 対**まみなのありや災29日午**用**地ん小すなど食るま臨害日曜前**時**域と学。ど、事のす時時〜 : 19 **間**のそ校 にされて ま臨害日曜前時域と学校 ・臨時は1日間の存成 ・祝日で祝日での成 月日30 に 開る 年分 事す館日末 5 午 年 に場間は始後 各合の休(4 施が変み12時

で館、と 前る時

6 9

援いホ 1 課 1 **~**° 1

3

里 才 ア ツ

時培の 成山体をの 〒午10なこ今し活系座保都 和前月ど観回ま動的学全市 の929の察のすににとに森時日講会研。参学フ必 加びィ要の とり出義お修 す、 みど をよび、 行び、 一な る継ル知り 行び いき里 市続ド識 まの山 民的実や軍 をに習技山 この 。栽き 養里で能

0 里 特 9 集 傷 受 30 務

4 山定月期害講人所

セ非20間保料 (会 ン営日 険1申議

料 0 込室

0 順

資 0

料円

代

含

む

緑午 公後 園 4 緑時 地

せく

タ村 0 ル 支 1 ム援

1保0 育 か園

育 0 園 8 子 育

四子覧し**公**と育明**公**て八**公**ぜ子生**公**ン実**用用**へ 4育くく4スて徳4支街4の育活4夕住**施料**お 4でだは8テ支や4援か4むてク4 ¹ 保設**金**問 3支さ市8 ¹ 援ち2セい0ら支ラ3 (に園 無合 ノヨン 4 たん 1 1 ど 4 9 18 6 5 ぼほ園 っ子

ム 9

不燃ごみの組成調査結果		
	分 類	重量
可燃ごみ		33.5kg
不燃ごみ		15.5kg
資源ごみ	カン	3.5kg
	ビン	2.0kg
	プラスチック製容器包装	6.0kg
	ペットボトル	2.0kg
	その他	1.8kg
	小 計	15.3kg
再生ごみ	金属類	21.0kg
	小型家電	3.5kg
	硬質プラスチック	10.5kg
	小 計	35.0kg
有害ごみ(電池、蛍光灯など)		0.2kg

※ごみ袋の重さは除いてあります。

燃 3 結成 果調 を査 おの 知 5 t

d

れ方無み者 の家の終 今ぞ法作のが調組庭適処ク 回れに為袋回査成か正分リ ののよに、収方調ら処場し調計り抽約し法査出理のン 査量分出1たはをさを有推 でを類し0家、実れ推効進 は行し、0庭収施ス准活理 は行した 0 庭収施る進活課 いた市 k 系集し不す用で 不ま後のg不委ま燃るとは、 燃し、分)燃託しごたご、 ごたそ別をご業たみめみ最

間をる のう焼そ1 み ☎クおご市表結却の5と 4リ願み民の果処他・ 1いののとと分の5て 3 ン し 分 皆 お な が 大 k 処 推ま別様りり可半g分 進す徹に ま能がにす 。底は しな再と にご たも資どさ き ご協 の源まご へと化りみ 右いや 力な

び やち 月月し人ま 比比ま口た正 すの8 °前月 月 1 比 日 号 n ~ がー あジ り <u></u> ま 人 レロ たの の動 でき おの 詫 記

前前正 0 27 人人

ほ分

3

時

30

分

1 か 5

0小※年中午

5

H

時

場

対

定

員

費

参

加

申

込

み

X

締

め

切 り

月

14

日

(金)

2 0 回

0 3 5

3 0 0

4 円円

0 0

3 9

広報やちまた

9 8 0

0

2

2

バ園ジ19

ス芸

研教

修室

Z

☎週週木月①毎②①毎ラア

ック

121110街 4 笹無小う近玉目ス午10夕 8川聴間央後バ成折成癒成伝月月月市6川料学スづを標ポ前月 校ポけ投に | 1015ク 4 | るげ向ツ時日**講** 年ツこ合かプ \ 出<mark>習</mark> といっラ11 、てザ時 30 分

3 2 ポ林 5

001公11

00ツ民時

00プ館30

ザ

円円ラ

問費対 年ツ 生 で 以 得相金 点手属 をよ製 競りの

> 4 谷 2 1 曜曜午週午午週フ□ 4 美回回日日前木前前月イビ 3代 子月月ス松時日時時日ト 3 5 0

取で方いかには利 お予 `用図取約 たりと本まりきにまらな 場ま自なたくる貸す1っ貸し書りし 合す動ど、だよしが週たして館置た 信う動にはおさり出、間こ出予の**き本**にが的はおさり出、し多おとし約予はない。 は、に、取い、し多おとし約予はない。 、必キ1り。早を めすのり連でれサ週の にる利置絡きた1間資 おこ用きしる本ビで料 受と者したよなスすは けがのて日うどを

1 ス29り29し29統10168 民 | 茂

子は講民時研年紙年の年武日日日力4子

☎ 1 料館30修3 教 2 音 1 術 (土) 水 (土) ▶ 2 ☎

月室月楽月の

(土)

1

日

(水)

4 療 14 鑑

日法日賞

(土)

必要ャ週置 ずがン間き ごなセをし 連くル過て 絡なとぎい

旛 ☎ 図 だ

後地4書さ 9 4

で講会講料田後月般をの治 国26の開推意りの 際時日方催進識市政 もしをの<mark>町局</mark> 受ま目向**村の** 講す的上へゆ で き ま

化分 会与 館 4 時

間す受※ 申費場 時※演選四。講受日受無成午10一会挙政 き希場を 望ま希 な い者で望 場多おさ 合数越れ ものしる あ場下方 り合さは まはい当

夕 4 務街 2 局道 市 選 挙 管 理 委 員 会

発オ 厶 ジ 1 ヤ 6 ボ 1 **宝** 5 **<** 3 じ を

発活接協たは `金販の所れさ通じ村タ まれじ でのム ゛、て す 。幅各そ興ヤ 広市のをン い町収目ボ 事村益的宝 業に金とく に直はし

発お葉実分※※ 9 売願県績配収通全売用分会宝市オ売 ┃ ☎事 四 月期い内のは益信国場さ配をく町1 26間しで割 まの合都の売宝 す購に道各でく 入よ府都のじ にる県道購売 ごた別府入場 協めの県も

、販へ可

を千売の。

日 (月) 5 10

4 館い

とと**のく** し明影え研 6 てる響

文30(木)も

10曜109曜

30 \

分10

(時

1115

時分

45

分

な時の

8 市み 4 役・ 一所問 祭4環い

3

2 県奏道体理班発·県 9 29 T 2立な高験療・表児立時日業 | 千ど校、科織お童千10仕) 吹ゲに物よ・葉分 奏スよ班び生盲り 学 トるに作徒学午 部のマよ品に校後 に県ッる展よ よ立サ販示る

面神障び | 会障 が 一が千ワ 会のい葉し U 者 0 葉 を方者市ク 開をへとで 2 盲 雇 催対身のは 用 3 学 い象体共 促 1 校 、催千 進 しし知に葉

力

千日 葉(金) 県 市 町

化1 6 を 考 2 え る

時 定 心 〕・

轄成業

す1すの千

0る各葉

0 企ハ・

社業口千

をが | 葉

予中ワ南

午10料政

月相

ょ

る

ത

保 1 6 談士

ンら タ 3 〕時 佐 30 倉 分

☎助ハし込10菱千午10 しとク茂求す

1時日り、

千に法相総

関人続合後

行る関土健時日

政相す地福(休)

事契]

業約

夕

公書士会印版 祖祉センター を書士会印版 はかい 農地、農地、

1問さ金望ト (金ま約と田は

の30150な沼ルニ11回辺1興財 込午ら申の草 み後平込植へ と5日順栽ホ ・テ りに午 回イ ま電前 収ァ

ワ・だ日希

千合

葉わ

専せ

門先

援

で主供窮だ余ド 8

るフ個福いブラボー人祉る一人

ンバど設品は

テンへやを

ラドな施食とブ1

きってイド

クいいまさア4

。でれリ時

にるし

お方ナ

6

5

8

葉

旛

支部

申は

ത 2 境合 開7政わ 催8策せ 課先

1

ンド1

5 43 8

1

す催すす

するる

を

時入い業働 を るの60しにだ人門2 方あ歳てふさ材コ る以いさいセー を方上まわ 募へのすし (V) 集特健 仕 しに康 て作で 事

も賞どト・

の味

期

8

食缶

品詰

火 〔曜 曜月日 日曜 H **間** 受限※ **寄** 受イク無団寄ご「**第** ☎八八**取**が常・・米**贈**10**取**アち償体贈家フ14☎ 4 街街窓 2 温食調・い月**期**活ばで、い庭 1 □ 3 4 市市 🗆 カ保用味パ**た**31 **限**動が提困たでドフ 0 県すに 月存油料スだ日 3 社社 以可・・タき(月) 会会 上能飲レ・た 0 福福 あで料ト乾いる、なル物食 7 祉祉

会会

の時 1 会

場30・

合分3

4 協協 8 議議

•

当日

日

が

不 00 情

す 認(な打どち < L 当 済 事

間者※・譲 で品布り 工調物団ま 課整の用 し確綿 7 だ さは直い、し 11

セ団行ソント場時1

タ人まン室材は33

1八すのもセ中時水

理催夕

・中门

設で

。修開ン止へ曜

ン法いコ教人合う

問 U 合 わ せ FAX 4 4 4 8

5

街

ル

1

4

0

5

た慌プをカ護引かトてのフがし つ無もラぐいが アオ登ド保す金求ン今 おす」なスた料しブ近る利も事てリ提し者きらカし と用し例てを供ドの落身し ドゲマ**のゲ**れルく ン 録 を 護 、が問販す会方とにドいテ ま で ムトおムせが一たきク発い売る社々し覚の か フ金・ん起子らるレ生合す企やがにえ引後を か 7 オが無 きど、状ジしわる業ゲ `気のき日大 ら ツ な ても保態 てせメ | クがな落 こ料ンか料 クにがスめジ しの護にトいるーゲムレ ついと で がダ さるプ ま課者なカまとカーアジい高しレ購 か マ う金のつしすいしムプッた額口ジ入 5 でウま!リ かトすてド。つにアリト保の座ッレム ざ?だ

このてッ

し課すと知しト-

トが利 ラ発用子 ブ生にど トラブルを ルすよも 防ト つの ス 増 子 のッ えど高し ても額ト いのなフ

ま 課 請 ォ

子

課の スマ

常油たドも定る こ **な保**つ解保 に断一のがしの大と課**こ護**のし護 な保つ解保 りいやすとれ金自 一課。悩ど ま 、たに `ず多がな番勝てはきは金**と者** て者どせと金止む 要 因いがもんいのめ保どいや が 。っ仕よ護う とな課の た組う者しとせ な い金課 **す**っこの金 るてと仕ト もがも増らつい のいが組ラ 少わ「えいてた

なち仕はく原ど号手いいが組、な因、をにな 、な十を をにな一ト分保 よトみ保っで保入クかパラ可護 うラを護てあ護力レつスブ能者 にブ理者いる者しジたワルなが ドっと みブ なかゲていきら はま 理 。が識まカ子をなです 可すひをル くらーいのた-非とつしど設がする 。と理は あなムまかけ課

マイスターが誕生しました!!

まも法まに断

いが組、な因

しル解がま

ょき子の

金

れた

まに

し 巻

8月17日(水)、ジュニア司書1期生の川村譲嗣さん、 真壁礼帆さんがジュニア司書マイスターとなり、今 年度のジュニア司書養成講座の受講生10人に「和綴 じ(四つ目綴じ)製本の仕方」と「レポートの書き 方」の講師をつとめました。

<ジュニア司書マイスターとして活動してみて> 川村譲嗣さん

「ジュニア司書マイスターというお話を聞いたと き、嬉しいと同時に責任があることだと思いました。 このジュニア司書養成講座は、本を広めていくとい う活動でとても素晴らしいことだと思います。今後

もジュニア司 書マイスター を続けていき たいです。」 真壁礼帆さん 「ひとつの講 座を持ち受講 生に教えると いう経験は初 めてでしたが、 自分のステッ プアップにな りました。

④ 平成28年9月15日

☎商☎談街

4 工 4 専 市

4課4用消

1

4

3 電費

9 🦳 活

2相セ

9 談ン

9無夕

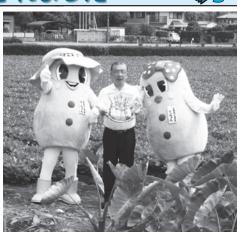
話生



まWalker 2016秋 八街市が紹介されました

8月29日(月)に発売され た『千葉Walker2016秋 号』にて、八街市の特 産品やおすすめスポッ トなどが紹介されてい ます。

是非ご一読いただき、 八街の秋を味わってみ てはいかがでしょうか。



レが開放され



7月23日~8月3日八街北中学校、8月6日~17 日八街南中学校においてプール開放が行われました。 天候不良のため開放されなかった日もありました が、総利用者数942人で、開放期間中はプールに 利用者の笑顔と笑い声があふれていました。

開放期間中に、水泳アドバイザーの指導を受けた こどもたちから「背泳ぎが出来るようになった。」 などと喜びの声がありました。

発生時におけるダンボール製品の

8月4日(木)に、 Jパ ックス株式会社および セッツカートン株式会 社と八街市との間で「災 害発生時におけるダン ボール製品の調達に関 する協定書」を締結し ました。

この協定書は災害発 生時において、避難所 での避難者のプライバ



シー確保と、エコノミークラス症候群予防などの対策 として、ダンボール製の間仕切りや簡易ベッドなどの 調達に関して取り決めをしたものです。

X 締 8 切 り 持 持 ち 物 問 問 e V 合わ せ

時

H

時

場

内

容

対

対

象

定

定

員

費 参 加 費 申 申

込

2

市

を

応

夕援

No.39

軽

相

談

FAX